

広報

もっと身近に もっと知りたい

2017

9

September

とび



【特集】

待ちに待った道の駅

9月23日午後1時オープン…2

現代を生きる 浦野 貴司 さん…5

【今月の表紙】「チャレンジ! 消防博士」 8月9日

詳細は p.18 にて



待ちに待った道の駅

9月23日(土)

午後1時オープン!



天井が高く開放感のあるアトリウム空間

待望の「北欧の風 道の駅とうべつ」が今月23日午後1時にいよいよオープンします! 広報とうべつ6月号でご紹介したレストランやテイクアウトコーナーのほか、ロイズの人気商品、100年近く続く老舗和菓子店「大福堂」の商品などを販売する「プロショップ」、多くの地元加工品や姉妹都市商品をそろえた「地域特産品コーナー」、町内農家さんの新鮮野菜や美しい花を販売する「農産物直売所」などをご紹介します。

道の駅運営会社
トッピー
株式会社 tobe

「北欧の風 道の駅とうべつ」は当別町から指定管理を受けた株式会社 tobe が運営します。株式会社 tobe は当別町の増輪副町長を代表者とする組織で、道の駅の運営やプロショップ、地域特産品コーナーでの物販のほか当別の農畜産物を使った新たな商品開発なども手掛ける地域商社です。

プロショップ

「ロイズ」や札幌の「もち処一久大福堂」といった有名店の和洋菓子をはじめ、地元スイーツを多数販売します。「ロイズ」の代表商品「生チョコレート」といった人気商品や、「北欧の風 道の駅とうべ

つ」限定販売の当別産の米粉を使ったパンも登場! 「大福堂」の和菓子は道の駅内で加工し、出来たてをご提供します。



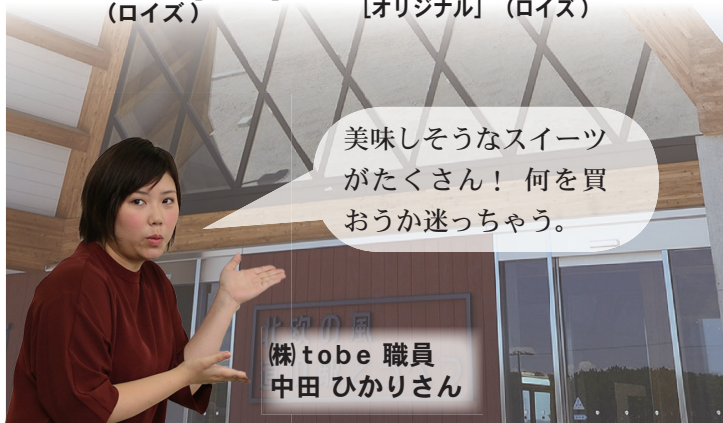
生チョコレート【オーレ】
(ロイズ)

ポテトチップチョコレート
【オリジナル】(ロイズ)



団子各種
(大福堂)

大福各種(イメージ)
(大福堂)



美味しそうなスイーツ
がたくさん! 何を買
おうか迷っちゃう。

(株)tobe 職員
中田 ひかりさん



えぞわらび餅
(藤澤製菓)

地域特産品コーナー

100種類を超える地元加工品をはじめ、姉妹都市商品など、魅力ある商品をラインナップ。「当別といったらこれ!」という商品から、全国に名の知れ

た大崎市の日本酒「一ノ蔵」や宇和島市の名産「みかん」や「ぼんかん」を使ったジュース・缶詰などの加工品も取りそろえています。



エゾシカ肉各種
(ジビエ工房)



当別まる揚げ各種
(小林商店)



トマトジュース
(大塚農場)



当別玄米リゾット各種
(辻野商店つじの蔵)



北海道ではなかなか手に入らない宮城・愛媛の物がたくさんありますよ。

株tobe 職員
鷲尾 亜希さん



有機米仕込
特別純米
(大崎市)

ふゆみずたんぼ
特別純米原酒
(大崎市)

宇和島みかんジュース
(宇和島市)

コラーゲンゼリー各種
(宇和島市)

農産物直売所

農産物直売所は JA 北いしかりのはなポッケ運営協議会が新たに立ち上げた「道の駅店部会」が販売を行います。会員約 70 戸の農家さんが丹精込めて育てた新鮮野菜をはじめ、地元の畜産製品、さらに、

国内でも有数の産地として知られている切り花も販売。季節のおいしい野菜と、素敵な花を提供します。

上当別のはなポッケと別の部会を立ち上げ、新たな仲間も加わり、季節の旬な農産物をたくさん用意します。誰もが安心して安全に食べられ、新鮮で美味しいものを自信をもって用意しますので、ぜひとも食べてみてください。



部会長
石田 秀人さん



道の駅のイチオシ番外編！ 女性に優しい 24 時間トイレ



個室も多く、メイク台には大きな鏡もあってとても使いやすそう。

(株)tobe 職員
野崎 美紗葵さん

当別のインフォメーションセンターとして、当別の魅力をいっぱい発信していきます。各種イベントを開催する予定ですので、町民の皆さんも何度も足を運んでいただくとありがたいです。多くの方を町に呼び込み、町を活性化させていきます。

【問い合わせ】

株式会社 tobe

☎ 27 - 5260

当別町企画部道の駅室道の駅係

☎ 23 - 3767

北欧の風 道の駅とうべつ 成功へのキーマン

(株)tobe ゼネラルマネージャー

うらの たかし
浦野 貴司 さん

9月23日にオープンの「北欧の風 道の駅とうべつ」の指定管理を受けた株式会社tobeでゼネラルマネージャーを務める浦野貴司さんにお話を聞きました。



前職の経験を活かして

前職は、デパートで食品販売、新規事業の立案、新店舗の立ち上げを担当していました。担当した主な新規事業は、道内に4店舗ある「きたキッチン」や北海道のアンテナショップとして道外に6店舗ある「北海道どさんこプラザ」の立ち上げです。今の仕事も、道の駅という大きな店舗を立ち上げ・運営していくので、これまでの経験が役立っています。現在役場内にある事務所は、9月から道の駅の中に移転します。現在のところフルタイム職員は5人。パートも含め、今後も職員採用を行い、開店前には総勢20人くらいの体制にしたいと考えています。

当別の新商品開発の可能性

新商品が開発された時、これまでは町内外でのイベント開催等に試食や販売を行ってきたと思いますが、短時間の評価では本当に「良いものなのか」「売れるものなのか」判断するのが難しかったはず

です。しかし、多くの人が集まる道の駅で販売できると、商品の人気度がわかり、商品開発のブラッシュアップも可能となってきます。これからは道の駅を販売拠点として当別町が新商品開発を進めていけるでしょう。プロショップでは主にスイーツを販売し、当別産米粉を使用した和菓子やロイズのパンも販売します。どちらも道の駅限定の商品となりますので、ぜひご賞味ください。

何度も来たくなる道の駅に

小樽から千歳へとつながる国道337号に面して道の駅はあるため、長距離ドライバーの休憩場所となることは間違いないでしょう。一方、バイクでツーリングをしている方から、「ツーリングでこの道を通る人は結構多いから、立ち寄る人が多いんじゃないかなあ」という話も聞きました。道の駅からの景色は、札幌中心部から30分程度の所とは考えられないような雄大な景色が広がっているのです。お客さんも満足するのではないかと思います。

ます。オープンして1カ月は来場者が多いと思いますが、その間にリピーターを作り、来場者を確保していきたいです。また、「北欧の風 道の駅とうべつ」をより知ってもらうためテレビ局ともタイアップして、各出店者の顔を出しながらオープンまでの経緯、ストーリー性を持たせた映像も現在作成中です。商品・サービス・景色などを引き付けるものがあっても、接客が悪いと人は離れてしまいます。インフォメーションセンターの機能を発揮するためにも、地域をよく知る地元の方を採用しつつ、レストラン・テイクアウトコーナー・農産物直売所の方などと一体となって、徹底した「おもてなし」を心掛けて取り組んでいきたいと思っています。

前職の経験から、お客さんとの関係を一番大事に考えている浦野さん。道の駅に立ち寄った皆さんが心地いいと感じられる空間をつくってくれるはずです。

(8月21日取材)

教 育 委 員 会

info.

- ・管理課（役場内・☎23-2689）
- ・社会教育課（役場内・☎22-3834）
- ・子ども未来課（ゆとろ内・☎23-3024）

だより



インターネットを含めた望ましい生活習慣の定着に向けて ～子どもたちのために、大人がすべきこと、できること～

インターネット利用に 関わる問題意識

全国の6歳未満の子どものうち、平日に1日6時間以上テレビなどの電子メディアと接触している子どもは6%、休日では10時間以上接触している子どもが13.3%もいます。また、北海道の小・中学生が、インターネットやゲームを長時間使用するという状況は、日本でトップクラス。インターネットやゲーム依存の脳は、麻薬中毒患者と同じ状態になることも報告されており、子どもたちが電子メディアからさまざまな影響を受けているという深刻な状況を、大人が理解する必要があります。

ケータイ安全教室がスタートした10年前にトラブルとなっていたのは携帯電話のワン切りや迷惑メールが主でしたが、現在は状況がかなり変化しています。最近では、友人とのメールなどを深夜までやめられずに悩んでおり、そのことを友人に言えずにいるという

実態が見られます。子どもたち自身がスマホの使い方や悩んでいるという現状があるのです。家庭でお子さんと、携帯電話やスマホの使い方について話し合っていますか？

今、大人がすべきことは何か

子どもたちがスマートフォンやゲームのために睡眠時間や勉強時間を犠牲にしているという現状がある中で、インターネットの利用を含めた望ましい生活習慣を定着させるために、私たち大人が何をすることが必要か、北海道教育委員会主催のシンポジウム（富家直明氏：北海道医療大学教授他3名）で、指摘された内容の一部をご紹介します。

★正しい知識を得て、手本になる

- ・電子メディアが子どもの発達に与える影響について関心を持ち、学び、周りに広めていく。
- ・携帯電話会社等が提供しているネット接続制限などの機能を活用できる知識を持つこと。

★使い方や時間のルールをつくる

- ・子どもに情報通信機器を持たせる前に、家庭でルールをつくる。
- ・電子メディアとの接触について、乳幼児期からコントロールする。

★子どもたちを 問題解決の主人公にする

- ・単に大人が規制するのではなく、子どもと一緒に話し合う。
- ・子どもたち自身が当事者となって問題を解決する機会をつくる。

★コミュニケーションや 体験の機会をつくる

- ・「face to face（顔と顔を合わせて）」のコミュニケーションを大切にします。
- ・スマートフォンやテレビ、ゲームの時間を少なくし、直接体験の機会を増やすため、地域全体でサポートする。

■子どもに関する相談窓口

友だち・いじめ・勉強のことなど、子どものさまざまな相談に応じます。

○少年指導センター電話相談
（☎23-1010）

新着図書

学習交流センター

（ふくろう図書館）【一般書】

- ・「猟師の肉は腐らない」 小泉武夫
- ・「満月の泥枕」 道尾秀介
- ・「最悪の将軍」 朝井まかて

西当別

コミセン【児童書】

- ・「ルルとララのかわいいデザートレシピ」 あんびる やすこ
- ・「ラブリー！」 吉田桃子
- ・「パンダなりきりたいそう」 いりやま さとし

「絵本よみきかせ会」

場所：ふくろう図書館



①9月2日（土） ②9月15日（金）

※時間はいずれも午前11時～11時30分

※図書修繕は、9月15日（金）

午前9時30分～11時

教育のお知らせ

当別町歴史学習講座

当別町には吾妻家文書など、明治以降の古文書が多く残されていることをご存知でしょうか？講座ではこのような古文書を読み、そしてその時代背景を読み解いていきます。今年度は全7回の開催を予定。当別の歴史に関心のある方、古文書を読むことに興味をお持ちの方、ぜひご参加ください。

- ▼日時 9月30日(土) 10時～
- ▼場所 白樺コミセン
- ▼参加料 無料
- ▼申込期限 9月15日(金)
- ▼申込み・問合せ 社会教育課文化財・町史編纂係 (☎22-3834, FAX23-3114, E-mail: kyoshakail@town.tobetsu.hokkaido.jp)

※初回以降の実施日は

- 10月22日(日)、11月25日(土)、
- 12月23日(土)、1月27日(土)、
- 2月24日(土)、3月24日(土)。

西コミセンコンサート「秋・バイオリンの調べに包まれて」

- ▼日時 10月1日(日) 16時開演
- ▼場所 西当別コミセン
- ▼出演 石川希峰(バイオリン)、山口裕子(ピアノ伴奏)
- ▼曲目 ツィゴイネルワイゼン、チャールダーシュ、ユモレスク他
- ▼入場料 無料
- ▼主催 当別町教育委員会、西コミセンコンサート実行委員会
- ▼問合せ 西当別コミュニティーセンター (☎26-3300)

子ども・子育て会議委員を募集します

当別町では、子ども・子育て支援に関する事業計画の策定などについて意見を聞くため、「当別町子ども・子育て会議」を設置しています。この会議に参画していただく委員を公募します。

- ▼任期 平成29年10月1日から2年間
- ▼応募資格 子育て支援・少子化対策に関心がある町内在住者
- ▼応募方法 任意様式に住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号・応募動機を記載の上、提出してください。
- ▼募集人数 若干名
- ▼申込期限 9月15日(金)
- ▼申込み・問合せ 子ども未来課子ども係 (ゆとろ内・☎23-3024)

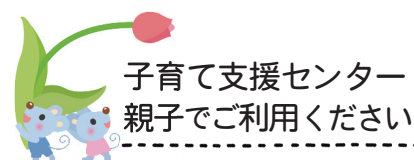
当別町-医療大学連携講座

北海道医療大学薬用植物園で栽培した紫根を使って羊毛のマフラーを紫に染めます。乾燥させていない生の根だからこそできる「湯揉み出し」という手法で暖かみのある色に染め上げます。

- ▼日時 10月7日(土) 12時30分～15時30分
- ▼場所 北海道医療大学薬物研究センター
- ▼参加料 2,500円(材料費)
- ▼定員 5名(先着順)
- ▼申込期限 9月22日(金)
- ▼問合せ 社会教育課生涯学習係 (☎22-3834)

第7回 当別町キッズ運動会

- ▼日時 10月23日(月) 10時～11時30分(受付:9時45分～)
- ▼場所 総合体育館
- ▼対象 就学前の児童と保護者
- ▼持ち物 上靴、飲み物(水分補給)
- ▼参加料 無料
- ▼申込期限 10月6日(金)
- ▼申込み・問合せ 子ども未来課子育てサポート係 (ゆとろ内・☎25-2658)



子育て支援センター 親子でご利用ください

親子で楽しく遊ぶことができ、子育て中のお母さん同士の交流もできます。昼食スペースもありますので、昼食持参で遊べます。

■子育て支援週間予定

場所	ゆとろ	ふとみ保育所
月	キッズコース	ベビーコース
	あそびのひろば	あそびのひろば
火	ベビーコース	あそびのひろば
	あそびのひろば	
水	あそびのひろば	キッズコース
		あそびのひろば
木	ベビーコース	あそびのひろば
	あそびのひろば	
金	あそびのひろば	ベビーコース
		あそびのひろば

■開設時間・対象

- 平日の9時～14時
- ・あそびのひろば (0歳～就学児前対象)
- ・キッズコース (よちよち歩き～就学児前対象)
- ・ベビーコース (0歳～よちよち歩き対象)

- 問合せ 子ども未来課子育てサポート係 (ゆとろ内・☎25-2658)



当別町エネチャレンジ (町民節電所) 事業 に参加しましょう!

★当別町エネチャレンジ(町民節電所)事業とは!?

各家庭の節電の取り組みや子どもたちの日々の省エネ行動など、皆さんの創意工夫による省エネ・節電のアイデアを募集し、実践結果を広く公表することで、町内の省エネの取り組みを進めます!

★「一般部門」を募集します!

エネチャレンジ事業は、「一般部門」と「キッズ部門」があり、今回は「一般部門」を募集します。

(キッズ部門は小・中学校を通じて、お知らせしています)

★チャレンジ内容

各家庭の10月分から12月分の電力使用量の合計を平成28年と平成29年で比較し、その削減量を競います。電力使用量は、電力会社からの検針票に記載されている電力使用量とします。

★チャレンジ期間

平成29年10月分から12月分の電力検針期間

★応募方法

応募用紙に必要な事項を記入の上、「今年と前年の10月分から12月分の検針票の写し」を添付し、持参、郵送、FAXまたはメールで応募してください。ただし、前年分の電力使用量が、今年の検針票に記載されている場合は、前年分の検針票の添付は必要ありません。

省エネ・節電 / に取り組んで

電気料金を削減しましょう!



当別町 エネチャレンジ



★その他

※電力検針票について…

検針日等には多少のばらつきがありますが、検針票の10月分とは「9月中旬から10月中旬頃」の電気料金になり、10月分の検針票は10月中旬頃に電力会社からお知らせがあります。詳しくは、過去の検針票を確認いただくか、電力会社にお問い合わせください。

※応募用紙「当別町エネチャレンジ事業・実施報告書」は…

広報とうべつ9月号と同時に全戸世帯に配布しています(エネチャレンジチラシ裏面)。役場3階・経済部エネルギー推進室窓口に設置しているほか、町のホームページからもダウンロードできます。

★応募締切

平成30年1月15日(月)まで

★表彰・記念品贈呈等

審査により、優れたものと認められた取り組みは表彰します。詳細は、広報9月号と同時に配布するチラシをご覧ください。

★応募先・問合せ

エネルギー推進室(役場3階・☎27-5089)



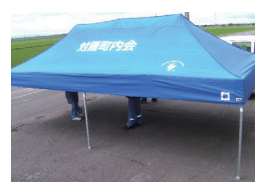
コミュニティ 助成事業 を活用しました

対雁町内会では、会議テーブル・椅子、ホワイトボード、スチール書庫、事務用机・椅子、アルミ折りたたみテント、ポータブルワイヤレスアンプ、テレビ等を整備しました。

今後は、町内会のコミュニティ活動である地域のお祭りや自主防災組織による講習会など、町内会活動の一層の発展に寄与することが期待されます。

一般財団法人自治総合センターでは、全国自治宝くじの普及広報事業費を財源として、住民のコミュニティ活動の促進と発展を図る事業を支援しています。

▼詳細 企画課企画振興係(☎23-3042)



整備された備品の一部

ふれあいバス実証運行！ 新たな路線「西当別道の駅線」



当別ふれあいバスは、新たな路線「西当別道の駅線」の実証運行を開始します。

9月に開業する「北欧の風道の駅とうべつ」や「西当別コミュニティセンター」にもふれあいバスを利用して行けるようになります。

詳しくは、広報とうべつ9月号と同時に全戸世帯に配布する「西当別道の駅線」のチラシまたは町ホームページをご覧ください（チラシは公共施設やふれあいバス車内にも備え付けています）。

▼実証運行期間

9月25日（月）～平成30年9月30日（日）

▼問合せ

当別町地域公共交通活性化協議会事務局
（役場企画課内・☎23-3073）



「まだ、がん検診は関係ない」そう思っていないですか？ ～子宮がん・乳がん検診～

子宮頸がんは20代後半から増加します。近年、乳がんは日本女性の12人に1人がかかると言われており、40～50代女性のがん死因第1位です。子宮がん・乳がんともに仕事や家庭、育児にと活躍する女性の健やかな日常生活を奪います。自覚症状のない時に見つかるがんは治る可能性が高く、早期であれば治療期間も短く、経済的な負担も少なくてすみます。子宮頸がん・乳がん検診は2年に1度、定期的に検診を受けることが大切です。

▼日時・場所 10月26日（木）、ゆとろ
※受付時間は、8時45分～10時30分
12時45分～14時

▼申込み・問合せ

保健福祉課健康推進係（ゆとろ内・☎23-4044/FAX25-5018/E-mail:hoken2@town.tobetsu.hokkaido.jp）

※次の2次元バーコードからも検診のお申込みができます。



▼検診内容・料金等

検診の種類・内容	対象	料金	
		一般・後期高齢者医療の方	当別町国保の方
子宮がん（細胞診）	20歳～	1,800円	1,000円
必要者に子宮体部がん（細胞診）	20歳～	800円	450円
乳がん（マンモグラフィー）	40～49歳	2,200円	1,200円
	50歳～	1,900円	1,050円

- ・乳がん検診の午前の受付は定員に達していますので、午後のご案内となります。
- ・キッズスペースも準備しますので、お子様連れでも受診できます。相談ください。
- ・生活保護世帯の方は無料です。
- ・子宮頸がんについては平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの方、乳がんについては昭和50年4月2日～昭和51年4月1日生まれの方に各がん検診の無料クーポン券を6月上旬に郵送していますので、当日お持ちください。

募 集

非常勤保健師・管理栄養士を募集します

▼業務内容 特定健康診査・保健指導など

▼応募資格 保健師または管理栄養士の資格を有し、普通自動車運転免許証を有する方

▼募集人数 若干名

▼勤務場所 ゆとろ

▼勤務期間 平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

▼勤務時間 週 29 時間程度（週 4 日または 5 日）

▼報酬 月額 179,900 円

▼社会保険 原則、健康保険、厚生年金、雇用保険に加入します。

▼応募書類 履歴書、本人の住民票、資格を証明する書類の写し

▼募集期限 9 月 22 日（金）

▼申込み・詳細 保健福祉課健康推進係（ゆとろ内・☎ 23 - 4044）

個 人 番 号

マイナポータルが開始されます

マイナポータルは、マイナンバーカードを使いインターネットで、「ご自身の個人情報を行政機関同士がやり取りした履歴」「行政機関等が保有するご自身の個人情報」が確認できます。今後は、行政からのお知らせ機能や各種電子申請などのサービスも開始される予定です。

マイナポータルを利用するにはマイナンバーカード、ICカードリーダライタが必要です。ご利用の方は、マイナンバーカードをお早目に申請してください。

▼問合せ 住民課戸籍年金係
（☎ 23 - 2463）

後 期 高 齢

後期高齢者医療制度～医療費通知を活用してください～

○ 9 月下旬に医療費通知を全受診者へ送付します

広域連合では被保険者の皆さんに医療費総額などをお知らせする「医療費通知」を年 2 回、対象期間に医療機関等を受診した全ての被保険者の方へ送付します。これは、一定期間の医療費をお知らせすることで、自己の健康への関心や後期高齢者医療制度に対する認識を深めていただくことを目的としています。

○医療費通知の活用例

- ・医療費の推移が一目で把握でき、ご自身の健康状況の把握や健康管理に活用できます。
- ・健康診査など、皆さんの健康保持・増進に役立つ情報をお知らせします。
- ・診療日数等に間違いがないか確認しましょう。

○注意事項

- ・この通知は受診状況をお知らせするもので、請求書ではありません。特に手続きなど行っていないだけで必要ありません。
- ・医療機関等の請求遅れや請求内容を審査中のものなど一部の受診記録が記載されていない場合があります。
- ・自己負担額は、市町村等から医療費助成を受けているなど、記載されている金額と実際に窓口で支払った金額が異なる場合があります。

▼問合せ 住民課国保・後期高齢者医療係（☎ 23 - 2467）、北海道後期高齢者医療広域連合（☎ 011 - 290 - 5601）

給 付 金

臨時福祉給付金（経済対策分）手続きはお済みですか？

「臨時福祉給付金（経済対策分）」の申請期間は終了していますが、やむを得ない事由により申請ができなかった場合のみ、**10 月 4 日（水）まで**申請を受け付けしています。

《やむを得ない事由の例》

- ①郵便物の紛失や通知内容を未確認だった。
- ②災害等があった。
- ③当初、平成 28 年度分の市町村住民税（均等割）の課税者が、その後調査等で非課税者となった等。

※申請書の提出がない場合は「辞退」の取扱いとなります。

▼問合せ 臨時福祉給付金実施本部（ゆとろ内・☎ 25 - 2667）

更 新 申 請

特定疾患医療受給者証等の更新申請について

現在お持ちの特定疾患医療受給者証等の有効期間は、**平成 29 年 12 月 31 日まで**です。今年は更新受付期間が変わり、10 月 2 日から 12 月 28 日まで、江別保健所及び同石狩支所窓口で更新手続きを行っているほか、次のとおり当別町役場で出張受付を行います。

▼日時 11 月 6 日（月）、10 時～15 時（12 時～13 時を除く）

▼場所 当別町役場 1 階大会議室

▼更新申請が必要な受給者証

- ・特定医療費（指定難病）及び特定疾患医療受給者証

▼その他 本人または同一世帯のご家族が「特定疾患医療受給者証」または「医師診断書」を役場窓口

で提示すると、更新手続きの際に提出する「住民票」「所得課税証明書」を無料で交付することができます。

▼問合せ 江別保健所 (☎ 011 - 383 - 2111)、江別保健所石狩支所 (☎ 0133 - 74 - 1142)

改定

浄化槽汚泥の収集運搬手数料が改定されます

平成 29 年 10 月 1 日より浄化槽汚泥の収集運搬手数料が、次のとおり改定されますので、お知らせします。

■ 1 荷 (30 リットル) あたり
216 円 → **291 円** (10/1 より)

▼問合せ (有)当別清掃社 (☎ 22 - 3050)

納税

10 月 2 日は国民健康保険税(第 3 期分)の納期限

納期限までに納付しない場合には、督促状が発付されたり、延滞金がかかる場合がありますので、忘れずに納付しましょう。病気や失業などのやむを得ない事情により、納期限までに納付することができない場合は、ご相談ください。

▼問合せ 税務課納税係 (☎ 23 - 2341)

募集

河道内樹木の伐採希望者を募集します

北海道開発局では、石狩川河川内の樹木伐採を行う方を募集します。伐採した樹木は、薪などの自家消費を条件に無償で提供します。

▼伐採時期 10 月上旬から(予定)

▼伐採場所 江別市中島地先の石狩川新石狩大橋下流河川敷

▼申込期日 9 月 29 日(金)

▼申込先・詳細 北海道開発局江別河川事務所計画課 (☎ 011 - 382 - 2358、http://www.hkd.mlit.go.jp/sp/ebet_u_kasen/)

夜間

町税と町営住宅使用料等の夜間窓口を開設しています

夜間でなければ「納税相談」や「町営住宅使用料(家賃)・駐車場使用料」の納付をすることができない方のために、夜間窓口を毎月 2 回開設しています。今月の開設日は次のとおりです。

■今月の夜間窓口(共通)

9 月 14 日(木)・28 日(木)
19 時 30 分まで

▼場所・問合せ 町税窓口：税務課納税係 (☎ 23 - 2341)、町営住宅関係窓口：建設課管理住宅係 (☎ 23 - 3197)

施設

ゆとろ 高齢者福祉センター(入浴施設等)を利用ください

高齢の方の健康増進と生きがいづくりのため、ゆとろでは入浴施設・研修室などを開放しています。

▼対象者 60 歳以上の町民

▼利用できる日時

■研修室(囲碁・将棋)、談話ホール
月～金曜日 8 時 45 分～18 時

■入浴施設

月・金曜日 12 時～17 時

■カラオケの利用

月・水・金曜日 12 時～17 時

▼入浴施設利用料 200 円(カラオケ、研修室は無料で利用できます)

▼その他

- ・ゴミは持ち帰りください。
- ・ゆとろ休館日(祝日・年末年始)は利用できません。
- ・入浴施設・カラオケは、月・金曜日が祝日の場合、翌火曜日・前木曜日に利用できます。

※上記にかかわらず、9 月 18 日敬老の日は、入浴施設・カラオケ・研修室は利用できません(翌火曜日は利用できません)。

▼問合せ 保健福祉課福祉係(ゆとろ内)・☎ 23 - 3019)

広 告

当別町防災セミナー

「備えあれば憂いなし」、地域の一人ひとりが主体的に地域の安全・安心を考えてみませんか？

▼日時 9月27日(水) 18時～

▼場所 ふれあい倉庫

▼演題 「災害に備えて～自助と共助の大切さ～」

▼講師 細川雅彦氏(札幌市防災協会 防災・危機管理専門官)

▼参加料 無料

▼定員 100名

▼問合せ 総務課総務係(☎23-2330)



当別産野菜たっぷり料理講習会

当別産野菜を使った簡単で美味しい料理講習会です。つらい肩こりや腰痛の解消を学べる講習も行いますので、ぜひご参加ください。

▼日時 9月28日(木)

9時30分～13時(受付9時～)

▼場所 ゆとろ 栄養実習室

▼内容

①講習「肩こり・腰痛解消法」

講師：北海道医療大学リハビリテーション科学部教授 鈴木英樹氏

②調理実習「春雨と干しエビの野菜たっぷりスープ、焼きザンギ、きのこのピクルスほか」

※参加者には「当別産野菜たっぷりレシピ集」を差し上げます。

▼参加料 200円(食材費)

▼持ち物 エプロン・三角巾・筆記用具、動きやすい服装、当別産

野菜たっぷりレシピ集をお持ちの方は忘れずにご持参ください。

▼定員 20名程度

▼申込期限 9月14日(木)

※託児もありますので、お問い合わせください。

▼申込み・問合せ 当別町食生活改善協議会(岩木・☎/FAX:23-4083、高橋・☎/FAX:23-4020)

介護者と共に歩む会 交流会等

【認知症ふれあいカフェ】

介護をしている方が交流できる場です。

■日時・場所 9月8日(金)
13時30分～、ゆとろ



広告

◎平成30年度入校

平和を仕事にする
陸海空自衛官募集

採用種目	応募資格	受付期間	1次試験期日
防衛大学 校学生	一般前期	9月5日(火) ～9月29日 (金)	11月4日(土)・5日(日) ※2次試験あり
防衛医科 大学校	医学科 学生		10月28日(土)・29日(日) ※2次試験あり
	看護学科 学生		10月14日(土) ※2次試験あり

江別地域事務所では自衛官募集等に関する説明を実施しています。
江別市野幌町40-15 G&Tビル2F(月から金 午前9時～午後5時)

▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎011-383-8955
役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209

●防犯協会ニュース

◇ホイッスル、防犯ブザーの活用を！

子どもたちが身の危険を知らせ、不審者を退去させるには、ホイッスル、防犯ブザーが有効です。ランドセルなどの利き手側の肩掛け部分に付けておくと、とっさの時にすぐに使えます。地域の皆さんもホイッスルやブザーの音が聞こえたら状況を確認して、110番通報するなど、地域で子どもを守りましょう。

◎平成29年刑法犯発生状況(7月末現在)

侵入窃盗	部品狙い	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	不審者
2件	2件	4件	0件	9件	2件

当別町防犯協会 ☎23-2711

消費者講座「くらしに役立つ知識を学びましょう！」

特殊詐欺や悪質商法などから身を守る知識を身につけてもらうための講座を開催します。20日の講座には、北海道消費者協会から講師をお招きして消費者を守る法律などについてお話していただきます。

▼日時 10月13日、20日、27日（いずれも金曜、時間は14時～15時30分）

※各日、内容は変わります。全日程の参加、1日間のみの参加も可能です。

▼場所 ふれあい倉庫

▼参加料 無料

▼定員 30名程度

▼申込期限 10月3日（火）

※事前にお申込みください。

▼申込先 環境生活課町民生活係
(☎ 23 - 3209)

とうべつさわやか駅伝 参加申込みは9/8まで！

約1.5kmのコースを1人1周し、5人によるタスキリレー！

当日、コースとなる当別駅前大通周辺は交通規制されます。

▼日時

9月24日（日）＜少雨決行＞
8時30分受付

9時30分開会式

10時10分 中学生・一般男子の部スタート

11時 小学生（3～6年）の部男女、中学生・一般女子の部、シニア（選手5人の年齢合計が250歳以上）の部スタート

▼参加料（保険代含む）

・小学生の部、中学生の部…1チーム600円

・一般の部、シニアの部…1チーム1,500円

▼申込期限 9月8日（金）まで

▼申込方法 申込書を実行委員会事務局に持参、FAXまたはメールで提出ください。

▼主催・申込先 とうべつさわやか駅伝実行委員会（総合体育館内：NPO法人ふれ・スポ・とうべつ事務局 / ☎ 22 - 3833/FAX 22 - 3832/E-mail: info@tobetsu-gym.jp)



公衆浴場 「敬老の日のご案内」

▼日時 9月17日（日）
15時～21時30分

▼対象・料金

・65歳以上の方 200円

・小学生以下の児童（保護者1人につき児童2人まで無料）

▼場所・問合せ 滝乃湯（園生2172・☎ 23 - 2041）

広告

広告

広告

広告

人工肛門、人工膀胱の方 の交流会

▼日時 9月10日(日) 13時～16時(受付12時30分～)

▼場所 札幌市身体障害者福祉センター(札幌市西区二十四軒2条6丁目/☎011-641-8850)

▼対象・参加料 50歳代までのオストメイトとその家族、無料※直接会場へお越しください。

▼主催・問合せ 日本オストミー協会札幌支部(中山・☎011-764-2824)

つくし祭り'17

バザーやお楽しみコーナー、コンサートも開催します。

▼日時 10月7日(土) 10時～

▼場所・問合せ 当別町地域活動支援センター「つくしの郷」(未広2-1・☎22-2685)

北海道障がい者基本計画等 タウンミーティング

北海道では、「第2期北海道障がい者基本計画」の見直しと「第5期北海道障がい福祉計画」の策定に向け、道民の皆さんからのご意見をいただくため、タウンミーティングを開催します。

▼日時 9月16日(土)

10時～11時30分

▼場所 かでる2.7(札幌市中央区北2条西7丁目)

▼申込先・問合せ 北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課(☎011-204-5277)

※参加申込書は、ゆとろ・介護課障がい支援係(☎25-2665)にあります。

精神保健福祉学習会

江別保健所では、統合失調症で療養されている方の家族等を対象に学習会を開催します。

▼日時 9月21日(木)

14時～16時30分

▼場所 江別市総合社会福祉センター(江別市錦町14-87)

▼内容等 「病気の理解と対応」江別市立病院精神科 主任部長 宮本真希^{まきもり}守医師

▼対象 ①統合失調症患者の家族(発症から概ね5年以内) ②障がい者支援事業所および相談支援事業所等職員

▼定員・申込期限 60名(先着)

※9月12日(火)までに電話で申込みください。

▼申込先 江別保健所健康推進課健康支援係(☎011-383-2111)

広 告

広 告

広 告

広 告



今年も開催！収穫祭

愛媛県宇和島市より昨年も大好評の極早生みかんの限定販売、当別産にんじんの詰め放題、じゃがいも・かぼちゃの限定販売などを行います。

※詳しくは新聞折り込みチラシをご覧ください。

▼日時 9月30日(土)
9時～14時

▼問合せ ふれあい倉庫
(☎ 27 - 6600)



農業者の皆さん！
もみ乾燥機による
火災を予防しましょう

実りの秋となり、稲の収穫後にはもみ乾燥機が使用される時期です。もみ乾燥機の取り扱いには十分に注意し、火災の予防を徹底しましょう！！

もみ乾燥機取り扱いの注意事項

- ・使用前に乾燥機の清掃と点検整備を徹底しましょう！
- ・乾燥機の周囲は常に整理・清掃に努め、燃料や燃えやすい物を近くに置かないようにしましょう！
- ・乾燥機使用中は安全装置を過信せず、そばから離れないように努めましょう！
- ・万が一に備えて、消火器を設置しましょう！

■問合せ 当別消防署予防課
予防係 (☎ 23 - 2537)

寄附・寄贈

☆当別町ふるさと納税へ

▼渡邊恭代さんより 50万円

※他にもたくさんの方にご寄附いただきました(氏名等は町ホームページにも掲載しています)。

■7月1日～7月31日納入分
計 1,011人・1,613万円
ご寄附いただきました。

☆当別町社会福祉協議会へ

▼竹原政治^{まさひろ}さんより 5万円

▼医療法人社団豊生会
さくら館サポート隊より 1万円



広告

広告

広告

相談・つどい

交通安全情報

日時 / 場所	申込み
● 法律相談 (顧問弁護士) 9月7日 (木)・10月4日 (水) 13時30分～ ゆとろ	保健福祉課福祉係 (ゆとろ・☎ 23-3019)
● 消費生活相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～15時 役場	環境生活課町民生活係 (役場・☎ 23-3209)
● 介護相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎ 25-5152)
● もの忘れ相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分 ゆとろ	
● 障がい相談 毎週月曜日～金曜日 9時～17時 ななかまど	障がい者総合相談支援センター ななかまど (☎ 23-1917)
● 心配ごと相談 9月28日 (木) 13時～16時 ゆとろ	社会福祉協議会 (ゆとろ・☎ 22-2301)
● 女性の健康相談 9月12日 (火) 13時30分～15時30分 江別保健所	江別保健所 (☎ 011-383-2111)
● 心の健康相談 9月14日 (木) 13時30分～16時 江別保健所	
● 断酒会のつどい 9月4日 (月)・9月18日 (月) 18時～21時 ゆとろ	江別保健所 (☎ 011-383-2111) 夜間・工藤 (☎ 22-2510)

●秋の交通安全運動は 9月21日～30日!

道内では死亡事故が増えていま
す。スピードダウンの励行、後部
座席のシートベルト着用、飲酒運
転をしない、夜間歩行者は夜光反
射材を着用、自転車は夜間ライト
の点灯など、交通ルールを順守し
お互いに思いやりを持ち、地域一
丸となって事故防止に努めましょ
う。
(町交通安全推進委員会・☎ 23-2711)
平成29年交通事故累計(7月末現在)

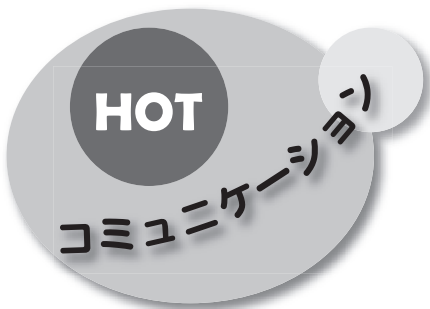
	H29年	H28年	増減数
発生件数	14	7	7
死者数	0	0	0
傷者数	15	7	8

■ 人の動き 8月1日現在 ■		() は前月との比較	
人口	16,459 人	(7人増)	
世帯	7,651 世帯	(20世帯増)	
男	8,003 人	(11人増)	
女	8,456 人	(4人減)	

広 告

広 告

広 告



ブックフェスタ



町学習交流センターで「ブックフェスタ」が開催されました。幼児・児童・保護者を含め48人が来場し、絵本の読み聞かせや子ども縁日を楽しみました。「おばけ」をテーマにした絵本が数冊読まれ、部屋中に笑いと笑顔が広がりました。また、縁日ではヨーヨー釣り、輪投げなどが行われ、参加した子どもたちは時間いっぱい楽しめました。 (8月5日)

夏の終わりを告げる伝統行事



スウェーデンの伝統行事の一つである「ザリガニパーティー」が一般財団法人スウェーデン交流センターで行われました。町内外から約30人が参加し、茹でたザリガニのほか、当別町産のジャガイモやトマトなどの新鮮な野菜などが並びました。食事の前にはスウェーデンで有名な乾杯の歌「ヘーラン ゴール Helan går」を全員で合唱。ザリガニパーティーはスウェーデンで100年以上続く行事で、このパーティーは夏の終わりを告げるものとのことです。当別でもお盆を過ぎると夏の終わりを感ずますね。 (8月6日)

消防博士一期生誕生！



当別消防署では、防災・救助の意識を高め災害対応力を養ってもらおうと、「チャレンジ！消防博士」を初めて開催しました。小学4年～6年生を対象に募集し、当別小・西当別小から7人が参加。始めに消防の基礎となる点呼・敬礼の方法を教わり、心肺蘇生や災害対応訓練を行いました。災害対応訓練では、物干しざおと毛布で担架を作ったり、ロープを使った救助方法を学びました。午後からは煙の中からの脱出訓練なども行われました。最後にテストが行われ、全員が「消防博士認定証」を受け取りました。 (8月9日)

広 告

広 告

広 告

広 告

ドローン操縦を安全に！



近年、さまざまな分野で注目され、急速に普及しているドローンを安全に飛行させるため、性能や安全飛行に対するルールを学ぶ「ドローン操縦体験会」が開催されました。この体験会は、北海道ドローン協会と当別町の共同開催で、一般の方を対象に北海道ドローン協会当別練習場（茂平沢）で行われました。町外からの参加者20人・関係者を含め約50人が参加し、30分ほどの講義を受けた後、実際にドローンの操縦体験を行いながら、安全飛行について学びました。

(8月19日)

町赤十字奉仕団が墓地を清掃



当別町赤十字奉仕団（委員長須藤紀久子さん）によるボランティアの清掃活動が町内各地の墓地で行われました。お墓に供物を放置しておくとかラスなどの野生動物を呼び寄せ、墓地内に供物が散乱してしまうためお盆後のこの時期に奉仕団の方が、毎年ボランティアで清掃活動をされています。町内で一番大きな東裏墓地での清掃活動で、この日に集まったごみの量は、45ℓの袋で76袋もありました。墓参される方々は、引き続き供物や供花、ごみの持ち帰りにご協力をお願いします。

(8月21日)



広告

広告

広告

広告

健康ひろば

子どもの健康に関すること 保健医療係 ☎ 23 - 2346

行事	日時	場所
・4カ月児・10カ月児健診 ・BCG接種	9/7(木) 13:00～14:00 9/7(木) 13:45～14:00	ゆとろ
1歳6カ月児・3歳児健診	10/13(金) 13:00～14:00	ゆとろ
ぱくぱく教室	9/12(火) 10:00～11:30	ゆとろ
すくすく相談	9/27(水) 10:00～16:00	ゆとろ

予防接種（個別） 保健医療係 ☎ 23 - 2346

●小児期定期予防接種

4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT・
小児肺炎球菌・B型肝炎・日本脳炎

●高齢者肺炎球菌予防接種

今年度 65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、
60～64歳で障がいのある方が対象。

これらの予防接種を下記の実施医療機関で実施しています。

実施医療機関

実施医療機関へ事前にお申込みください。

医療機関名	電話番号	予防接種				健(検)診
		4種混合・ 不活化ポリオ・ ヒブ・水痘・ MR・DT	小児肺炎球菌・ B型肝炎	日本脳炎	高齢者 肺炎球菌	特定健診・ 後期高齢者健診・ 肝炎ウイルス検診
おくやま内科・外科クリニック	27 - 5522				●	●
勤医協当別診療所	23 - 3010	●		●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25 - 3151	●	●	●	●	●
田園通りさわぎき医院	25 - 2055	●	●	●	●	●
とうべつ整形外科	25 - 5040			6歳～	●	
とうべつ内科クリニック	22 - 1313				●	●
堀江病院	22 - 3111			6歳～	●	●
北海道医療大学病院(札幌市北区)	011-778-7575				●	特定健診のみ

各種検診

健康推進係 ☎ 23 - 4044

行事	日時	場所
バス送迎検診	9/15(金) 7:55～8:10	ゆとろ

ゆとろへ事前にお申込みください。

個別健診（町内）

健康推進係 ☎ 23 - 4044

特定健診、後期高齢者健診、肝炎ウイルス検診を下記の
実施医療機関で実施しています。

健康に関する相談や教室

健康推進係 ☎ 23 - 4044

行事	日時	場所
健診結果説明会	9/22(金) 9:30～12:00	ゆとろ
	9/26(火) 9:30～12:00	

広告

広告



急病時・夜間の受診先

■ 町内の救急当番医

内科

日	月	火	水	木	金	土
					9/1 スウェーデン	2 堀江
3 堀江	4 堀江	5 堀江	6 堀江	7 堀江	8 勤医協	9 堀江
10 とうべつ内科	11 さわざき	12 堀江	13 堀江	14 堀江	15 堀江	16 勤医協
17 スウェーデン	18 堀江	19 堀江	20 堀江	21 堀江	22 堀江	23 堀江
24 勤医協	25 とうべつ内科	26 堀江	27 さわざき	28 堀江	29 堀江	30 堀江
10/1 スウェーデン	2 勤医協	3 堀江	4 堀江	5 堀江	6 堀江	7 堀江
月～金曜日		19時～21時				
土曜日		14時～17時				
日曜日・祝日		9時～12時、14時～17時				

■ 江別市夜間急病センター

内科 小児科

急病で比較的軽い病状の方の応急処置などを行います。

- ・ 受付時間 18時30分～翌朝6時30分（年中無休）
- ・ 電話番号 011 - 391 - 0022（江別市錦町14-5）

急病時の相談先

■ 北海道救急医療・広域災害情報システム

緊急時に受診可能な道内の病院を24時間検索できます。

- ・ フリーダイヤルは 0120 - 20 - 8699
- ・ 携帯電話からは 011 - 221 - 8699
- ・ インターネット検索は <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

■ 北海道小児救急電話相談

症状に応じた一般的な対処・助言を看護師等から受けられます。診断・治療はできません。

- ・ 受付時間 19時～翌朝8時
- ・ 電話番号 011 - 232 - 1599 または # 8000

意識することが大事！ 心の健康を保つ方法

仕事や人間関係のストレス、心配ごとなどで気持ちが落ち込んだりすることはありませんか？

さまざまな悩みを抱え、いつもところが穏やかな状態にいることは難しいかもしれません。知らない間にストレスを溜めないためにも、自分のこのころの状態を意識することが大切です。

このころの健康を保つ方法とは？

① 睡眠、食事のバランスを意識しましょう。

寝る時間がまちまちだったり、偏った食事は体調だけでなく、このころのバランスも崩してしまいます。十分な睡眠や食事は、ストレスを和らげてくれる効果もあるので、1日3食バランス良く食事をとりましょう。

② 自分に合ったストレス解消法を見つけましょう。

ストレスとは、負担に反応して感じるこのころと体の変化のことで誰もが感じるものですが、過度なストレスは、このころや体に悪影響を及ぼします。趣味や運動、音楽を聴くなど、何でも良いので自分にあったストレス解消法を持ちましょう。

③ 体を動かしましょう。

適度な運動はさまざま病気を予防したり、疲労やストレスを解消するなどの効果があります。自転車や徒歩での通勤、ウォーキングなど今の生活の中で無理のない範囲で継続して続けましょう。

④ コミュニケーションを楽しみましょう。

イライラしたこと、仕事の悩みなどは、ひとりで抱え込まず誰かに話すことですっきりすることがあります。

▼詳細 保健福祉課健康推進係 ☎ 23 - 4044

広 告

Town Topics

タウントピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。
広報秘書課広報広聴係 (☎ 23 - 3069)

宮司町政 二期目のスタート

8月2日 当別町役場

7月23日の当別町長選挙で当選した宮司正毅氏が、二期目のスタートを切りました。8月2日の登庁時には庁舎前に地域住民、町議会議員、職員ら約150人が集まり、宮司町長を花束で祝福。その後、議場にて町職員に対し、「これまでの慣例に捉われず、現場を自分の目で見て、アイデアを提案し、しっかりと議論を積み重ねて、物事に挑んでほしい」と挨拶しました。さらに、「道の駅やふるさと納税を駆使して、確かな経済力を養い、人口を2万人に戻すことを目指す」と意気込みを伝えました。



ビールを片手に花火鑑賞

8月13日 阿蘇公園

当別のお盆に恒例の商工会青年部主催のビアパーティーと、一般社団法人当別青年会議所主催の花火大会が開催されました。当日は朝から雨模様で開催が心配されたものの、午後からは天気が回復、来場者はここ数年では最も多い1万人を超えました。今回が50回目となるビアパーティーの「お楽しみ抽選会」では、1等旅行券15万円分を含む豪華景品が用意され、抽選番号が発表される度に会場は大盛り上がりとなりました。また、4,500発の花火はおよそ1時間もの間、当別の夜空に大輪の花を咲かせ続けました。



編集・発行 当別町総務部広報秘書課 広報「とうべつ」9月号 平成29年9月1日発行 通巻768号
ホームページ 町 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/> 町教委 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/kyoiku-top/>